

「感じ」「動き」「かわる」…田平東小は今年度創立150周年!



さくらの学校だより

平戸市立田平東小学校 学校だより 令和7年2月17日 文責：校長 森川 稔



学校評価(後期) ご回答ありがとうございました

2回目の学校評価アンケートにお寄せいただいたご回答, ご意見等をお知らせします。

【児童数】68 【回答数】41 【回答率】69.1%

No	評価項目	4(よくあてはまる)⇔1(あてはまらない)					評価平均
		対象	4	3	2	1	
学校の様子	1 学校だよりやホームページで、行事のあいさつ等で、学校の方針や取り組みがよく分かる。	保護者	56.1%	43.9%	0%	0%	3.6
		職員	70.0%	30.0%	0%	0%	3.7
	2 学校は、清潔感があり、学ぶのにふさわしい環境づくりに努めている。	保護者	48.8%	51.2%	0%	0%	3.5
		職員	60.0%	40.0%	0%	0%	3.6
	3 学校を信頼して、子どもを学校に通わせている。	保護者	55.0%	37.5%	5.0%	2.5%	3.5
		職員	0.0%	100%	0%	0%	4.0
学校の教育活動	4 担任(学校)は、保護者の質問や相談に、親身になって対応している。	保護者	51.2%	39.0%	7.3%	2.4%	3.4
		職員	60.0%	40.0%	0%	0%	3.6
	5 担任は、楽しく分かりやすい授業を目指し、指導を工夫している。	保護者	43.9%	51.2%	4.9%	0%	3.4
		職員	20.0%	80.0%	0%	0%	3.2
		児童	53.0%	37.9%	6.1%	3.0%	3.4
	6 担任は、不登校やいじめを防止し、人権意識を育てるため、個に応じた指導を行っている。	保護者	34.1%	51.2%	9.8%	4.9%	3.3
職員		60.0%	40.0%	0%	0%	3.6	
児童		76.5%	20.6%	0%	2.9%	3.4	
東っ子の様子	7 子どもは、明るいあいさつと元気な返事ができる。	保護者	29.3%	48.8%	22.0%	0%	3.1
		職員	10.0%	60.0%	30.0%	0%	2.8
		児童	54.5%	33.3%	9.1%	3.0%	3.4
	8 子どもは、きまりを守り協力することができる。	保護者	31.7%	51.2%	14.6%	2.4%	3.2
		職員	0%	80.0%	20.0%	0%	2.8
		児童	59.7%	28.4%	9.0%	3.0%	3.4
家庭での様子	9 子どもは、早寝、早起き、定時登校など、規則正しい生活習慣が身に付いている。	保護者	12.2%	65.9%	19.5%	2.4%	2.9
		職員	0%	80.0%	10.0%	10.0%	2.7
		児童	74.6%	16.4%	3.0%	6.0%	3.6
	10 子どもは、メディア視聴を自分の意志でコントロールすることができる。	保護者	4.9%	29.3%	56.1%	9.8%	2.3
		職員	0%	10.0%	80.0%	10.0%	2.0
		児童	54.7%	40.6%	0%	4.7%	3.5

【ご意見】

- いつも温かく子どもたちを見守りご指導くださってありがとうございます。
- 子どもたちと向き合い、日々熱心にご指導いただき感謝しています。
- 問題などあり先生方がピリピリしているせいか、黒板に落書きしただけで必要以上に怒られ、ストレスフルで帰ってきては、家でもピリピリすることがあります。学校は社会の奴隷を育てる所なんでしょうか？ 子どもたちも一人の人間です。子どもとして見るのではなく、人間として楽しく学び遊んでほしいと願っています。あまり怒らないのも困りますが、必要以上に子どもの個性を脅かすような対応も困ります。親の前と、子どもたちの前で態度が変わる先生もいらっしゃいます。子どもたちはそういうのも見ています。担任の先生ではありません。昔より生きづらい世の中になり、先生方も大変だと思います。昔より自由がなく監視され、子どもたちもストレスを抱えるような時代、とても悲しく親も苦しく感じますが、どうぞよろしく願います。
- 給食をもっとおいしく作ってほしい。
- 先生たちは不適切な行動をする児童およびその保護者にもっと個人的に注意してよいと思います！教頭先生ではなく校長先生も含め話合いにきちんと参加すべきでは！！先生たちのメンタルを守るのも校長先生の役目ではないでしょうか！！
- 男女差別なく指導してほしい。

【ご回答, ご意見について】

数値としては、若干の上下はあるものの前回（前期）とほぼ同じでおおむね本校の教育方針にご理解いただいているものと捉えます。ありがとうございます。ただ、前回同様、子どもたちのご家庭における生活習慣やメディアの取扱いについては全体的に低くなっています。学校でも指導を継続していきますが、引き続きご家庭のご協力をお願いします。

自由記述欄にお寄せいただいた内容について、4月当初に校長から全職員に話した内容の一部を引用して各ご家庭に向けた形で説明させていただきます。

子どもの行動を注意するばかりでは子どもの成長にはつながらないと考えます。しかし、「ならぬことはならぬ」を第一に考えなくてはなりません。田平東小学校は、目の前の子どもの姿が課題であり、同時に指導の結果であるととらえています。多様性が重視されるようになっていく世の中ではありますが、学校の特性は、基本的に同年齢での集団生活にあります。ご意見をいただいたように、「落書きをしただけ」を本校の職員は「ならぬこと」として指導しましたが、その指導が結果的にお子さんや保護者の方に伝わらなければ、それは指導法(言葉かけ、場の設定など)を検討する必要があります。私は「見逃しは許しの教育」になってしまうと職員に話をしています。お子さんや保護者の皆様の心に伝わる効果的な指導法について、引き続き研修を重ねて参ります。

また、本校職員のメンタルヘルスにつきましても、ご心配いただきありがとうございます。年間を通して業績シート（目標とする学級経営、教科経営をしていきたいという具体的な指導内容を書いたもの）を中心に日常的に面談や指導を続け、日頃から職員室内でのコミュニケーション、授業参観等を行っていますが、まだまだ不十分であるとのことご指摘と受け止め、さらなる教職員の指導に努めて参ります。

給食やジェンダーに関するご意見につきましても、実際の様子を体感していただく機会を設けるなどの工夫をしながら学校経営に活かしていきたいと思っております。たくさんのご意見ありがとうございます。

今週は今年度最後の授業参観、懇談会を計画しています。お子さんの学びの様子をご覧いただき、学級懇談会の場や、懇談会後に校長室にきていただいても結構ですので、いろいろなご意見、ご要望をお聞かせいただければと存じます。どうぞよろしく願います。